

2025 年 12 月 1 日

アルプスアルパイン株式会社

「女性に対する暴力をなくす運動」へ賛同 -6 拠点をパープルカラーへライトアップ-

アルプスアルパイン株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役 社長 CEO：泉英男、以下「アルプスアルパイン」）は、内閣府が実施する令和 7 年度「女性に対する暴力をなくす運動」へ賛同しました。



アルプスアルパインは、人権の尊重に関する国際的な基準や各国、地域の法令、規定等を遵守した公正な経営を目指しています。また、「人権の尊重」は全世界の社員一人ひとりが持つ多様な能力、個性、価値観を活かすサステナビリティ活動の土台であり、持続可能で誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指しています。当社の企業理念である「アルプスアルパインは人と地球に喜ばれる新たな価値を創造します。」につながるものと考えています。

本取り組みについては、内閣府広報誌「共同参画」1月号にて小名浜工場のライトアップ写真が掲載予定です。

・男女共同参画局：<https://www.gender.go.jp/public/kyodosankaku/index.html>

直近では、2025 年 10 月に「アルプスアルパイングループ人権方針」を策定しました。

・プレスリリース：https://www.alpsalpine.com/cms.media/20251001_ja_jinken_7298f331f3.pdf

「人権の尊重」については、「統合報告書 2025」または HP をご覧ください。

・統合報告書：https://ssl4.eir-parts.net/doc/6770/ir_material_for_fiscal_ym7/186293/00.pdf

・HP：<https://www.alpsalpine.com/j/csr/worker/respect/>

アルプスアルパインの実施内容

- ・期間：2025 年 11 月 12 日～25 日
- ・本社含め計 6 拠点の工場・開発センターを紫色にライトアップ
- ・ポスターの掲示
- ・リーフレットの設置

「女性に対する暴力をなくす運動」について

この運動は、都道府県、市区町村、男女共同参画推進連携会議、関係団体、有識者等との連携、協力の下、社会の意識啓発等、女性に対する暴力の問題に関する取組を一層強化することを目的とする。特に、女性に対する暴力の根底には、人権の軽視があることから、人権の尊重のための意識啓発や教育の充実を図ることとする。

*「令和 7 年度「女性に対する暴力をなくす運動」実施要綱（内閣府）」より抜粋



以上

<お問い合わせ先>

アルプスアルパイン株式会社コーポレートコミュニケーション部 PR 課

電話 050-3613-1581（部門直通）

E-mail alpsalpine-pr@alpsalpine.com